

## 塩化メチル(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
北海道	千歳市	日の出測定局	一般環境	12	1.3	1.0	~ 1.6
岩手県	大船渡市	茶屋前局	一般環境	12	1.2	1.0	~ 1.5
岩手県	北上市	北上市芳町局	一般環境	12	1.3	1.1	~ 1.6
岩手県	二戸市	荷渡局	一般環境	12	1.3	0.98	~ 1.9
茨城県	水戸市	水戸石川局	一般環境	12	1.8	0.73	~ 6.2
茨城県	日立市	日立多賀	一般環境	12	1.9	0.70	~ 7.0
茨城県	土浦市	土浦保健所	一般環境	12	1.4	0.78	~ 2.6
茨城県	筑西市	筑西保健所	一般環境	12	1.8	0.87	~ 3.7
千葉県	銚子市	銚子唐子局	一般環境	12	1.4	1.2	~ 1.6
千葉県	館山市	安房保健所	一般環境	12	1.3	1.2	~ 1.6
千葉県	成田市	成田加良部局	一般環境	12	1.3	1.2	~ 1.6
千葉県	鴨川市	清澄無線局	一般環境	12	1.3	1.1	~ 1.6
千葉県	君津市	君津久保局	一般環境	12	1.4	1.2	~ 1.6
東京都	荒川区	荒川区南千住測定局	一般環境	11	1.5	1.2	~ 1.8
新潟県	長岡市	長岡工業高校局	一般環境	11	1.2	0.96	~ 1.4
滋賀県	大津市	堅田局(市設)	一般環境	12	1.3	0.80	~ 1.6
滋賀県	長浜市	長浜局	一般環境	12	1.3	1.1	~ 1.6
滋賀県	草津市	草津局	一般環境	12	1.3	1.2	~ 1.6
滋賀県	高島市	高島合同庁舎	一般環境	12	1.3	1.2	~ 1.8
滋賀県	東近江市	東近江局	一般環境	12	1.4	1.2	~ 2.0
大阪府	大阪市東成区	国設大阪局	一般環境	12	1.1	0.76	~ 1.4
大阪府	岸和田市	岸和田中央公園	一般環境	12	1.2	0.81	~ 1.4
大阪府	四條畷市	(社)シルバー人材センター	一般環境	12	1.2	0.94	~ 1.4
高知県	須崎市	須崎福祉保健所局	一般環境	12	1.4	1.3	~ 1.9
高知県	吾川郡いの町	伊野合同庁舎局	一般環境	12	1.4	1.0	~ 1.8
佐賀県	佐賀市	佐賀局	一般環境	12	1.3	1.1	~ 1.7
佐賀県	伊万里市	大坪局	一般環境	12	1.3	1.1	~ 1.7

年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、 $\text{〃} < (\text{該当月の検出下限値})$ として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、 $\text{〃} (\text{測定値})$ として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

## 塩化メチル(発生源周辺)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
岩手県	宮古市	川井	発生源周辺	12	1.3	0.72	~ 1.6
岩手県	北上市	相去町	発生源周辺	12	1.3	1.1	~ 1.5
岩手県	一関市	東台	発生源周辺	12	1.3	1.1	~ 1.6
茨城県	神栖市	神栖消防	発生源周辺	12	3.1	0.97	~ 8.5
千葉県	市原市	市原岩崎西局	発生源周辺	12	1.5	1.3	~ 1.7
千葉県	袖ヶ浦市	袖ヶ浦長浦局	発生源周辺	12	1.4	1.3	~ 1.7
新潟県	燕市	燕局	発生源周辺	12	1.2	1.0	~ 1.3
新潟県	妙高市	大崎局	発生源周辺	12	1.5	1.1	~ 2.6
新潟県	上越市	西福島局	発生源周辺	12	3.0	1.0	~ 11
新潟県	胎内市	中奈局	発生源周辺	12	1.2	0.99	~ 1.6
滋賀県	湖南市	水戸まちづくりセンター	発生源周辺	12	1.4	1.2	~ 1.8

年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、 $\text{?} < (\text{該当月の検出下限値})$ として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、 $\text{?} (\text{測定値})$ として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

塩化メチル(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
北海道	千歳市	川南測定局	沿道	12	1.3	1.1 ~	2.0
岩手県	宮古市	新川町局	沿道	12	1.2	0.98 ~	1.5
岩手県	一関市	一関市三反田局	沿道	12	1.2	0.99 ~	1.3
東京都	千代田区	日比谷交差点測定局	沿道	11	1.5	1.2 ~	2.0
東京都	大田区	環七通り松原橋自動車排ガス測定局	沿道	11	1.4	1.3 ~	1.8
新潟県	長岡市	城岡自排局	沿道	10	1.2	0.96 ~	1.3
滋賀県	草津市	自排草津局	沿道	12	1.3	1.2 ~	1.6
大阪府	四條畷市	国設四條畷交通環境測定局	沿道	12	1.2	0.89 ~	1.4

年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、 $\text{『 } < (\text{該当月の検出下限値}) \text{』}$ として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、 $\text{『 (測定値) \text{』}$ として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。